

生物多様性および生態系サービスに関する政府間 科学政策プラットフォーム(IPBES)

メディアリリース

IPBES 事務局 2019 年 10 月 16 日発行

IPBES が生物多様性のための科学に関するケリンググループとの初の民間 企業提携を発表

- ケリングが、IPBES の活動に意義ある使途の制約のない寄付を実施
- ラグジュアリー業界が自然を保護するために必要な社会変革の鍵に
- 生物多様性プラットフォームに対する世界中の多数の企業提案の中から初の提携

ボン、ドイツ 生物多様性および生態系サービスに関する政府間科学政策プラットフォーム(IPBES)は本日、民間企業との初の提携を発表しました。世界的なラグジュアリーグループであるケリングは、IPBES 信託基金への重要な使途の制約のない寄付を行いました。

「科学(の観点)からのメッセージは明確です。つまり、自然および人々が自然から得ている恩恵を適切に保護するために、私たちは世界規模で持続可能な経済を構築する必要があります。このために必要なのはグローバルな金融策および経済システムの進化であり、すべての責任ある意思決定者が協力しなければ達成できません。これは政府だけでなく民間企業においても非常に重要なことです」と IPBES 事務局長のアン・ラリゴードリー博士は述べています。

この寄付は、IPBES のすべての活動領域を支援するために使用され、政策支援のための活動や能力養成から新しい知見の構築および普及、継続的な専門家による評価に至るまで、十分な情報を基に自然に関する意思決定のためのエビデンスに基づく根拠の強化を支援します。

今回の提携について、

は次のように述べています。「ラグジュアリー業界は、持続可能な未来への移行を先導する上で極めて重要な役割を果たす力を備えています。ケリングは、IPBES との連携および IPBES がすでに達成している成果を誇りに思っています。この提携は、科学と研究を支援する広範なアプローチの一部であり、科学に基づくフレームワークを備えて私たちの決定を伝えるものです。私たちは今、日常的に私たちが自然から得ているものを逆に自然に取り戻させることのできる方法を見出すことによって行動を起こす必要があります」

2019 年 1 月、ケリングはコーポレートナイツ社の年次「Global 100 Index」ですべての業界にわたって世界で 2 番目に持続可能な企業にランク付けされました。この持続可能性に関する評価は、年間売上高が 10 億ドル以上の企業 7,500 社を対象に行われ、企業の社会的責任に関連する 21 の指標に基づいています。ケリングは今年、ファッション協定の制定を主導しました。

この共同誓約には、環境に及ぼすビジネスによる影響を軽減することに取り組んでいるファッションおよびアパレル業界の大手 32 社が参加しました。5 月に公表されたケリングの動物福祉基準もラグジュアリー・ファッションにおける動物福祉を網羅する初の全面的な基準であり、業界の前向きな変革を促進します。

「これはケリングとのパートナーシップの最初のステップであり、長期的かつ実り多いものになること、およびこれがその他多くの民間企業の加盟各社が IPBES と提携するきっかけになることを望んでいます」とトリガドリー博士は語っています。「また企業との連携や積極的な関与なしには、生物多様性および人々が自然から得ている恩恵損失を阻止もしくは好転させるための実行可能且つ長期的な解決策はありません」

IPBES について:

IPBES は、132 の加盟国から成る独立性を持った政府間機関です。2012 年に政府間組織として設立され、政策立案者に対して、生物多様性、生態系およびそれらが人々にもたらす恩恵に関する動向を客観的かつ科学的に評価し、また、これらの重要な自然資産を保護し、持続的に利用するためのツールと方法を提供しています。IPBES による生物多様性に対する活動はある意味、IPCC (気候変動に関する政府間パネル) の気候変動分野における活動と同様であると言えます。IPBES とその評価の詳細については、www.ipbes.net をご覧くださいx

ケリングについて

ケリングは、ファッション、レザーグッズ、ジュエリー、ウォッチ製品を扱うブランド、およびケリングアイウェアを擁するグローバル・ラグジュアリー・グループです。傘下のブランドはグッチ、サンローラン、ポッテガ・ヴェネタ、バレンシアガ、アレキサンダー・マックイーン、プリオーニ、ブシュロン、ポメラート、ドド、キーリン、ユリス・ナルダン、ジラルール・ペルゴ。

www.kering.com/en/group/

お問い合わせ & インタビュー:

IPBES: Sarah Banda-Genchev
media@ipbes.net

Kering: Emmanuelle Picard-Deyme
emmanuelle.picard-deyme@kering.com

日本でのお問い合わせ先

株式会社 ケリング ジャパン コミュニケーション&メディア

産形 利恵	03 3486 2157	rie.ubukata@kering.com
田村 絵李	03 3486 2249	eri.tamura@kering.com